

警告

本製品の仕様範囲を越えて使用しないでください。

- ダイナソフター本体が破損して、部品が飛散する可能性があります。

作動中はダイナソフターに身体を近づけないでください。

- 予期せぬ負荷の変動等により過大なエネルギーが作用すると本体が破損し部品が飛散する可能性があります。

火中に製品を投げ捨てないでください。

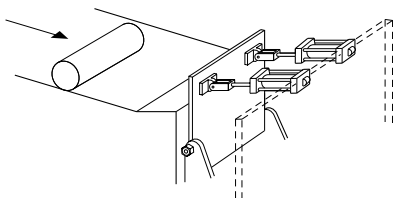
- 製品内部に油が封入されてますので発火する危険性があります。

注意

本製品の仕様を再確認してください。

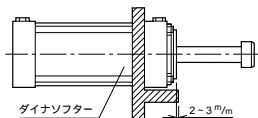
- 機種選定の条件と実際の仕様が異なる場合、正常に機能しない可能性があります。

1つの負荷を2基以上で受ける場合は、各ダイナソフターに均等に負荷がかかるように、同調装置を設けてください。設けない場合、ワークがバウンドしたり、傾いたりする場合があります。



本製品の最大抗力値に対して、取付部強度を十分に確保してください。

停止位置精度の向上、ダイナソフター本体の保護のために、外部ストッパを設置してください。

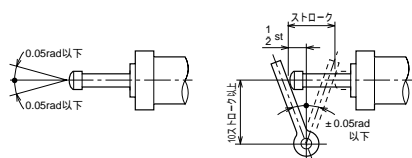


クレビス形を使用する場合、ロッド復帰力を利用して装置を駆動させないでください。また、ロッド復帰端を衝撃受けストッパとして使用しないでください。

ダイナソフターを設置する際に、衝突物はロッド中心線上で受けるようにしてください。

回転での衝突では、ダイナソフターのストロークの1/2でワークがピストンロッドと直角になる様に、また回転中心とダイナソフターはストロークの10倍

以上離して設置してください。



使用温度範囲を超えて使わないでください。

- パッキンなどのゴム部品が機能低下し、本体破損の可能性があります。

大気圧の環境以外では使用しないでください。

- 油漏れ・本体内部への空気の混入を起こして、本体破損の可能性があります。

切粉や液体がロッドに付着する環境では使用しないでください。

- パッキンの破損や液体の内部混入が発生して、本体破損の可能性があります。

有機溶剤雰囲気で使用しないでください。

- パッキンの劣化による油漏れを起こして、本体破損の可能性があります。

分解はしないでください。

- 廃棄のため分解時は、ロッドを身体に向けないで作業をしてください。

内蔵のスプリングによりロッドが飛び出すことがあります。

廃棄は廃棄物処理の法令に従ってください。

使用環境

周囲温度 - 5 ~ + 50 の場所でご使用ください。

周囲温度が高くなると、単位時間当たりに吸収できるエネルギー容量は減少します。本製品を使用する周囲温度での毎分最大エネルギー容量を確認してください。

大気圧の環境以外では使わないでください。

切粉や液体がロッドに付着するような環境、有機溶剤雰囲気では使用しないでください。

取付方法

ダイナソフターを2基以上の並列使用をする場合、各ダイナソフターに均等に負荷がかかるように、同調装置を設けてください。

停止位置精度の向上、ダイナソフター本体の保護のために、外部ストッパを設置してください。

取扱いの際にピストンロッドを傷つけないように注意してください。

調整・試運転

軽負荷の条件で作動させてから、徐々に使用条件に近づけてください。

使用条件でしばらく作動させ、作動および取付けの状態を確認してください。

不具合があった場合、カタログおよび取扱説明書で使用条件・製品仕様・取扱方法を再確認してください。

保守・点検

分解点検は、専用の治具や装置、技術を必要としますので、お客様では行わず、弊社にご用命ください。

ロッド付近が汚れた場合、清掃してください。

ロッドへは潤滑油の塗布、エアブローはしないでください。

日常の点検は試運転時と同様の確認をしてください。

廃棄

廃棄は廃棄物処理の法令に従ってください。

廃棄のために分解する場合、ロッド前方に身体を置いている作業は行わないでください。

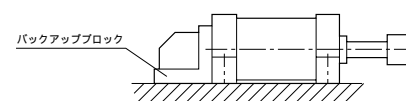
内蔵のスプリングによりロッドが飛び出し危険です。

ダイナソフターを設置する際に、衝突物はロッド中心線上で受けるようにしてください。

回転での衝突では、ダイナソフターのストロークの1/2でワークがピストンロッドと直角になる様に、また回転中心とダイナソフターはストロークの10倍以上離して設置してください。

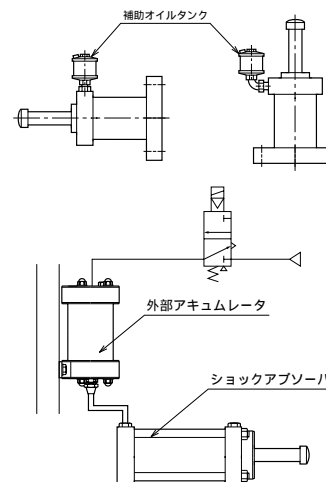
クレビス形をストッパ用レバー等に接続して使用する場合、レバー等の原点復帰位置の位置決めは、ダイナソフター本体では行わず、必ず別にストッパを設置してください。

フート形取付の場合、必ずバックヘッド後ろにバックアップブロックを設置し、作動時の反力はバックアップブロックで受けるようにしてください。



補助オイルタンク、外部アキュムレータは、ダイナソフターよりも高い位置で油漏れのないように設置してください。

なお、ダイナソフターの接続口も必ず上向きにして取付けてください。



注) ●ポートプラグ、ねじ部、ナット部はOリングでシールしていますので、過大な締付トルクはかけないでください。(締付トルク: 0.49 ~ 0.69 N・m)

- 作動油を補給する場合は、当社純正油をご使用ください。

お客様の仕様にもとづき、最適なオリフィス設計をするもので受注製品のシリーズです。

- ナイフエッジオリフィス形状のため、温度による粘性変化の影響は小さく設計してあります。
- 多孔オリフィス式のためソフトなエネルギー吸収ができます。
- 吸収エネルギー容量以下であれば、使用条件にあった最適な吸収特性を持つショックアブソーバの製作が可能です。
- 実際に則した設計をするため、小形・軽量・低コストであります。
- 外部ストッパを設置する時は、後方無効ストロークを設けることができます。
(当社係までご連絡ください)



仕様

形式	F SSE-06-10 U	F SSE-06-24 U
最大吸収エネルギー J	F・E形:147 U形:98.1	F・E形:353 U形:245
ストローク mm	25.4	63.5
(注1) 毎分最大エネルギー容量 J/min	775	1360
衝突速度範囲 m/s	0.05 ~ 7.6	
(注2) ロッド復帰力 N	109	
使用温度範囲	- 5 ~ + 50	
支持形式	F形(フロントフランジ) E形(リアフランジ) U形(2山クレビス)	
質量 kg	F・E:1.2 U:1.2	F・E:1.6 U:1.5
関連部品	補助オイルタンク	

(注1) ● 表中の毎分最大エネルギー容量は、周囲温度26.7℃時を表わしています。周囲温度T(℃)における毎分最大エネルギー容量をE₂(J/min)とすると次式

$$E_2 = \frac{(82.2 - T)}{55.5} \times \begin{matrix} \text{表中の毎分最大} \\ \text{エネルギー容量} \end{matrix}$$

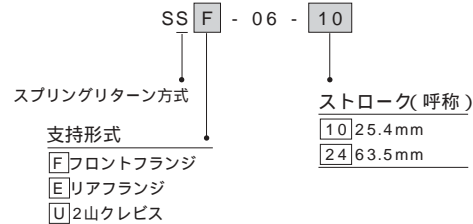
で表わします。
● 吸収エネルギーが最大吸収エネルギーの70%程度(目安)以下となるように、余裕をもって選定されることを推奨いたします。余裕のない選定の場合には、一度ご相談ください。

(注2) ● 全ストローク押込時の最大値を示します。

● 設計相当質量に対して実際相当質量が50%まで吸収出来ます。

$$0.5 \frac{\text{実際相当質量}}{\text{設計相当質量}} \leq 1$$

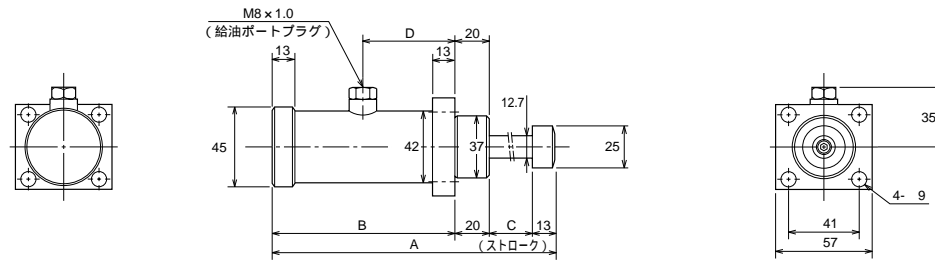
形式記号 ご注文時には、下記の形式記号でご連絡ください。



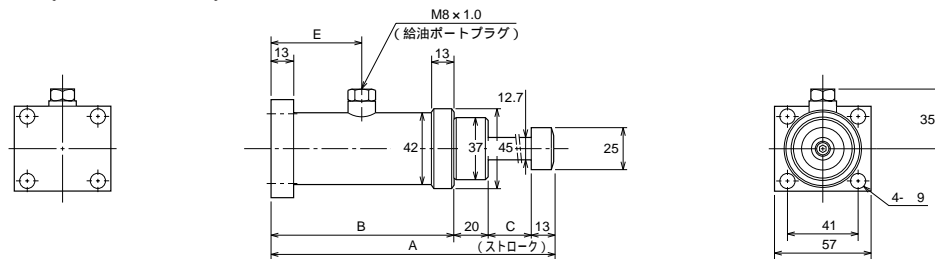
単位: mm

CAD/DATA
ABSORBER/DSSS06 提供できます。

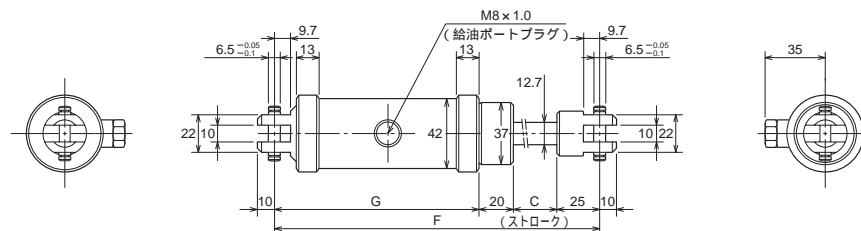
F (フロントフランジ)



E (リアフランジ)



U (2山クレビス)



寸法表

形式	呼称ストローク	記号						
		A	B	C	D	E	F	G
SS -06-10	10	164.8	106.4	25.4	53.4	53	189.8	119.4
SS -06-24	24	263.6	167.1	63.5	84.1	83	288.6	180.1

お客様の仕様にもとづき、最適なオリフィス設計をするもので受注製品のシリーズです。

- ナイフエッジオリフィス形状のため、温度による粘性変化の影響は小さく設計してあります。
- 多孔オリフィス式のためソフトなエネルギー吸収ができます。
- 吸収エネルギー容量以下であれば、使用条件にあった最適な吸収特性を持つショックアブソーバの製作が可能です。
- 実際に則した設計をするため、小形・軽量・低コストであります。
- エアリターン方式の採用により、ロッドの復帰時間を遅らせることができます。
- 外部ストッパを設置する時は、後方無効ストロークを設けることができます。
(当社係までご連絡ください)



仕様

形式	S	F	F	F	F
	S	F	F	F	F
	E _H	E _H	E _H	E _H	E _H
	U	U	U	U	U
	11-10	11-20	11-30	11-40	
最大吸収エネルギー	J	333	F-E+H形:677 U形:618	F-E+H形:1010 U形:569	F-E+H形:902 U形:490
ストローク	mm	25.4	50.8	76.2	101.6
毎分最大エネルギー容量	J/min	2030	2450	2980	3190
衝突速度範囲	m/s	0.05~7.6(スプリングリターン)・0.05~2.3(エアリターン)			
ロッド復帰力	N	124	163	157	174
使用温度範囲		-5~+50			
支持形式		F形(フロントフランジ) E形(リアフランジ) H形(フート) U形(2山クレビス)			
質量	kg	1.87	2.39	2.90	3.42
関連部品		補助オイルタンク・外部アキュムレータ			

(注1) ● 表中の毎分最大エネルギー容量は、周囲温度26.7℃時を表わしています。周囲温度T(℃)における毎分最大エネルギー容量をE₂(J/min)とすると次式

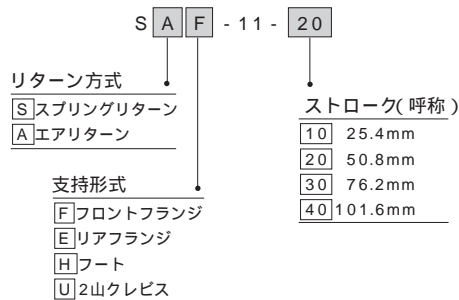
$$E_2 = \frac{(82.2 - T)}{55.5} \times (\text{表中の毎分最大エネルギー容量})$$

で表わします。
● 吸収エネルギーが最大吸収エネルギーの70%程度(目安)以下となるように、余裕をもって選定されることを推奨いたします。余裕のない選定の場合には、一度ご相談ください。

(注2) ● 全ストローク押込時の最大値を示します。

● 設計相当質量に対して実際相当質量が50%まで吸収出来ます。
0.5 $\frac{\text{実際相当質量}}{\text{設計相当質量}}$ 1

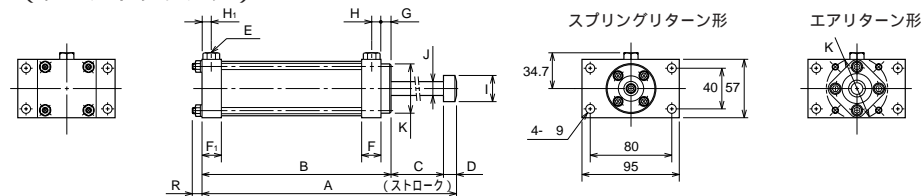
形式記号 ご注文時には、下記の形式記号でご連絡ください。



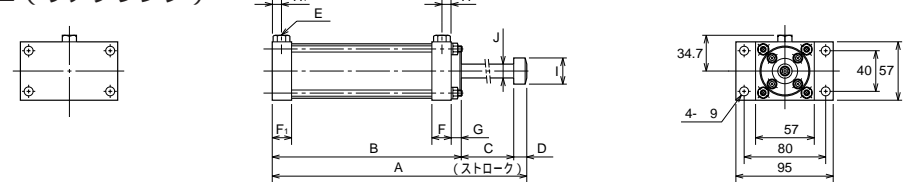
単位: mm

CAD/DATA
ABSORBER/DSSS11 提供できます。

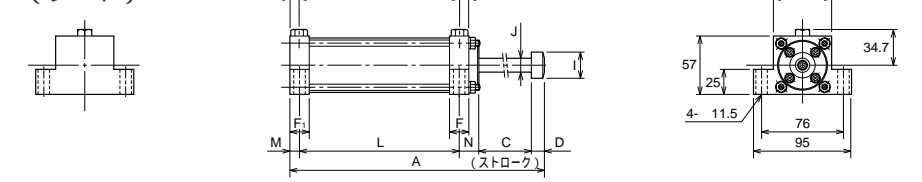
F (フロントフランジ)



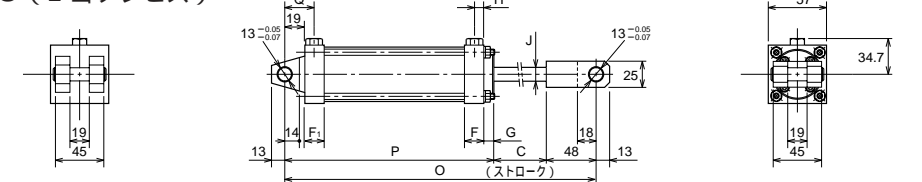
E (リアフランジ)



H (フート)



U (2山クレビス)



寸法表 / スプリングリターン形

形式	呼称ストローク	A	B	C	D	E	F	F ₁	G	H	H ₁	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R
SS -11-10	10	158.2	119.8	25.4	13	M8x1	19	19	9.6	9	9	25	12.73	48	91.2	9.5	19.1	212.2	138.8	28	9.5
SS -11-20	20	247.1	183.3	50.8	13	M8x1	19	19	9.6	9	9	25	12.73	48	154.7	9.5	19.1	301.1	202.3	28	9.5
SS -11-30	30	323.3	234.1	76.2	13	M8x1	19	19	9.6	9	9	25	12.73	48	205.5	9.5	19.1	377.3	253.1	28	9.5
SS -11-40	40	405.8	291.2	101.6	13	M8x1	19	19	9.6	9	9	25	12.73	48	262.6	9.5	19.1	459.8	310.2	28	9.5

寸法表 / エアリターン形

形式	呼称ストローク	A	B	C	D	E	F	F ₁	G	H	H ₁	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R
SA -11-10	10	166.8	127.4	25.4	14	M12x1	35	23	10	23.5	11	29	15.9	56	87.4	12	28	219.8	146.4	30	10
SA -11-20	20	217.6	152.8	50.8	14	M12x1	35	23	10	23.5	11	29	15.9	56	112.8	12	28	270.6	171.8	30	10
SA -11-30	30	268.4	178.2	76.2	14	M12x1	35	23	10	23.5	11	29	15.9	56	138.2	12	28	321.4	197.2	30	10
SA -11-40	40	319.2	203.6	101.6	14	M12x1	35	23	10	23.5	11	29	15.9	56	163.6	12	28	372.2	222.6	30	10

お客様の仕様にもとづき、最適なオリフィス設計をするもので受注製品のシリーズです。

- ナイフエッジオリフィス形状のため、温度による粘性変化の影響は小さく設計してあります。
 - 多孔オリフィス式のためソフトなエネルギー吸収ができます。
 - 吸収エネルギー容量以下であれば、使用条件にあった最適な吸収特性を持つショックアブソーバの製作が可能です。
 - 実際に則した設計をするため、小形・軽量・低コストであります。
 - オイルクーラ(熱交換器)の併用により、吸収エネルギー容量のアップが可能です。
 - エアリターン方式の採用により、ロッドの復帰時間を遅らせることができます。
 - 外部ストッパを設置する時は、後方無効ストロークを設けることができます。
- (当社係までご連絡ください)



仕様

形 式	F E _H -20-10		F E _H -20-20		F E _H -20-30		F E _H -20-40	
	S	U	S	U	S	U	S	U
最大吸収エネルギー	J 1060		2120		3190		4250	
ストローク	mm 25.4		50.8		76.2		101.6	
(注1) 毎分最大エネルギー容量	J/min 480(11900)		503(14300)		529(16800)		533(19000)	
衝突速度範囲	m/s 0.05~7.6(スプリングリターン)・0.05~2.3(エアリターン)							
(注2) ロッド復帰力	N 309							
使用温度範囲	-5~+50							
支持形式	F形(フロントフランジ) E形(リアフランジ) H形(フット) U形(2山クレビス)							
質 量	kg 7.29		7.88		8.47		9.06	
関連部品	補助オイルタンク・外部アキュムレータ・熱交換器							

(注1) ● 表中の毎分最大エネルギー容量は、周囲温度26.7 時を表わしています。周囲温度T ()における毎分最大エネルギー容量をE₂(J/min)とすると

$$E_2 = \frac{(82.2 - T)}{55.5} \times \left(\frac{\text{表中の毎分最大エネルギー容量}}{\text{エネルギー容量}} \right)$$

で表わします。

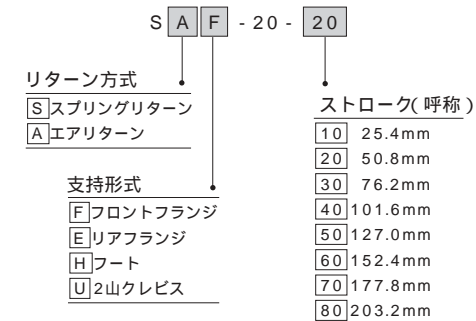
- ()内は、熱交換器付の毎分最大エネルギー容量。
 - 吸収エネルギーが最大吸収エネルギーの70%程度(目安)以下となるように、余裕をもって選定されますことを推奨いたします。余裕のない選定の場合には、一度ご相談ください。
- (注2) ● 全ストローク押込時の最大値を示します。

- 設計相当質量に対して実際相当質量が50%まで吸収出来ます。

$$0.5 \frac{\text{実際相当質量}}{\text{設計相当質量}} \leq 1$$

形 式	F E _H -20-50		F E _H -20-60		F E _H -20-70		F E _H -20-80	
	S	U	S	U	S	U	S	U
最大吸収エネルギー	J 5320		6370		F・E・H形:7440 U形:7110		F・E・H形:8500 U形:6860	
ストローク	mm 127		152.4		177.8		203.2	
(注1) 毎分最大エネルギー容量	J/min 635(24300)		659(26600)		678(29000)		707(31400)	
衝突速度範囲	m/s 0.05~7.6(スプリングリターン)・0.05~2.3(エアリターン)							
(注2) ロッド復帰力	N 309							
使用温度範囲	-5~+50							
支持形式	F形(フロントフランジ) E形(リアフランジ) H形(フット) U形(2山クレビス)							
質 量	kg 11.46		12.05		12.64		13.27	
関連部品	補助オイルタンク・外部アキュムレータ・熱交換器							

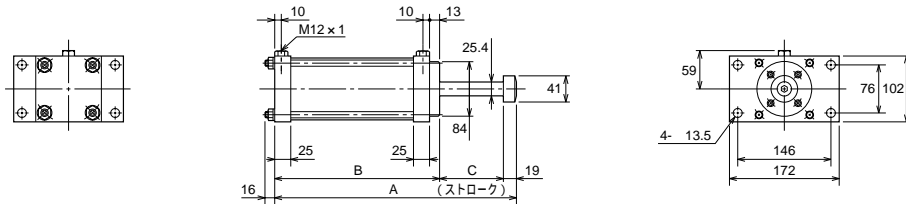
形式記号 ご注文時には、下記の形式記号でご連絡ください。



CAD/DATA
ABSORBER/DSSS20A・B 提供できます。

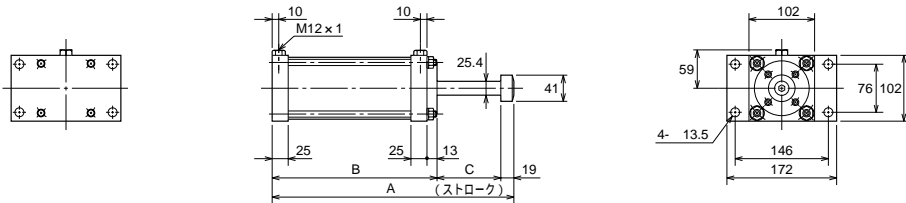
F (フロントフランジ)

S A F-20- 20



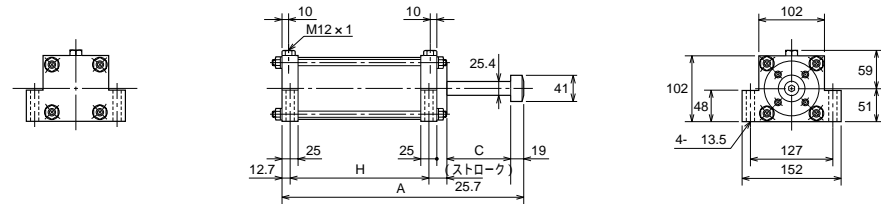
E (リアフランジ)

S A E-20- 20



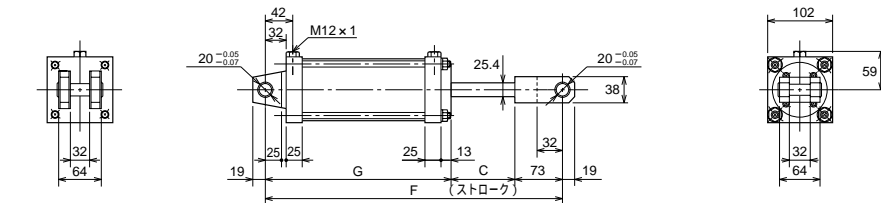
H (フート)

S A H-20- 20



U (2山クレビス)

S A U-20- 20



寸法表 / スプリングリターン形

呼称 記号	形 式	SS -20-10	SS -20-20	SS -20-30	SS -20-40	SS -20-50	SS -20-60	SS -20-70	SS -20-80
A	10	222.2	273	323.8	374.6	490.4	541.2	592.2	643
B	20	177.8	203.2	228.6	254	344.4	369.8	395.4	420.8
C	30	25.4	50.8	76.2	101.6	127	152.4	177.8	203.2
F	40	308.2	359	409.8	460.6	576.4	627.2	678.2	729
G	50	209.8	235.2	260.6	286	376.4	401.8	427.4	452.8
H	60	139	164.8	190.2	215.6	306	331.4	357	382.4

寸法表 / エアリターン形

呼称 記号	形 式	SA -20-10	SA -20-20	SA -20-30	SA -20-40	SA -20-50	SA -20-60	SA -20-70	SA -20-80
A	10	203.1	253.9	304.7	355.5	406.3	457.1	507.9	558.7
B	20	158.7	184.1	209.5	234.9	260.3	285.7	311.1	336.5
C	30	25.4	50.8	76.2	101.6	127	152.4	177.8	203.2
F	40	289.1	339.9	390.7	441.5	492.3	543.1	593.9	644.7
G	50	190.7	216.1	241.5	266.9	292.3	317.7	343.1	368.5
H	60	120.3	145.7	171.1	196.5	221.9	247.3	272.7	298.1

お客様の仕様にもとづき、最適なオリフィス設計をするもので受注製品のシリーズです。

- ナイフエッジオリフィス形状のため、温度による粘性変化の影響は小さく設計してあります。
- 多孔オリフィス式のためソフトなエネルギー吸収ができます。
- 吸収エネルギー容量以下であれば、使用条件にあった最適な吸収特性を持つショックアブソーバの製作が可能です。
- 実際に則した設計をするため、小形・軽量・低コストであります。
- オイルクーラ(熱交換器)の併用により、吸収エネルギー容量のアップが可能です。
(但し、S-06・S-11形にはつきません)
- エアリターン方式の採用により、ロッドの復帰時間を遅らせることができます。
- 外部ストッパを設置する時は、後方無効ストロークを設けることができます。
(当社係までご連絡ください)



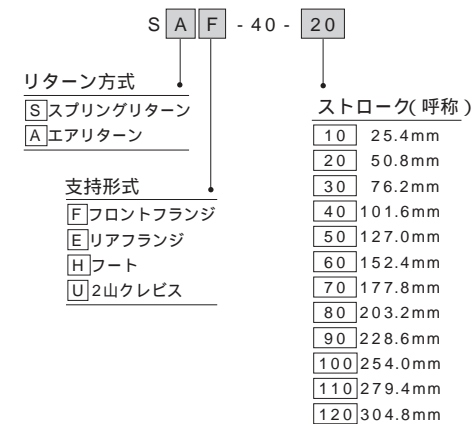
仕様

形 式	S		A		F		U	
	EH40-10	EH40-20	EH40-30	EH40-40	EH40-30	EH40-40	EH40-30	EH40-40
最大吸収エネルギー	J	4250	8500	12800	17000			
ストローク	mm	25.4	50.8	76.2	101.6			
(注1) 毎分最大エネルギー容量	J/min	887(20400)	924(23600)	960(26700)	1010(30100)			
衝突速度範囲	m/s	0.05 - 7.6(スプリングリターン)・0.05 - 2.3(エアリターン)						
(注2) ロッド復帰力	N	778						
使用温度範囲		-5 ~ +50						
支持形式		F形(フロントフランジ) E形(リアフランジ) H形(フート) U形(2山クレビス)						
質量	kg	45.12	47.29	49.42	51.6			
関連部品		補助オイルタンク・外部アキュムレータ・熱交換器						

形 式	S		A		F		U	
	EH40-50	EH40-60	EH40-70	EH40-80	EH40-70	EH40-80	EH40-70	EH40-80
最大吸収エネルギー	J	21300	25500	29800	34000			
ストローク	mm	127.0	152.4	177.8	203.2			
(注1) 毎分最大エネルギー容量	J/min	1140(37600)	1170(40700)	1210(43900)	250(47200)			
衝突速度範囲	m/s	0.05 - 7.6(スプリングリターン)・0.05 - 2.3(エアリターン)						
(注2) ロッド復帰力	N	770						
使用温度範囲		-5 ~ +50						
支持形式		F形(フロントフランジ) E形(リアフランジ) H形(フート) U形(2山クレビス)						
質量	kg	60.79	62.97	65.10	67.27			
関連部品		補助オイルタンク・外部アキュムレータ・熱交換器						

形 式	S		A		F		U	
	EH40-90	EH40-100	EH40-110	EH40-120	EH40-110	EH40-120	EH40-110	EH40-120
最大吸収エネルギー	J	38300	F・E・H形:42600 U形:37800	F・E・H形:46800 U形:37300	F・E・H形:51100 U形:36600			
ストローク	mm	228.6	254.0	279.4	304.8			
(注1) 毎分最大エネルギー容量	J/min	1400(54800)	1430(57900)	1470(61100)	1520(64300)			
衝突速度範囲	m/s	0.05 - 7.6(スプリングリターン)・0.05 - 2.3(エアリターン)						
(注2) ロッド復帰力	N	765						
使用温度範囲		-5 ~ +50						
支持形式		F形(フロントフランジ) E形(リアフランジ) H形(フート) U形(2山クレビス)						
質量	kg	76.47	78.60	80.77	82.94			
関連部品		補助オイルタンク・外部アキュムレータ・熱交換器						

形式記号 ご注文時には、下記の形式記号でご連絡ください。



(注1) ● 表中の毎分最大エネルギー容量は、周囲温度26.7 時を表わしています。周囲温度T ()における毎分最大エネルギー容量をE₂(J/min)とすると

$$E_2 = \frac{82.2 - T}{55.5} \times (\text{表中の毎分最大エネルギー容量})$$

で表わします。

● 吸収エネルギーが最大吸収エネルギーの70%程度(目安)以下となるように、余裕をもって選定されますことを推奨いたします。余裕のない選定の場合には、一度ご相談ください。

(注2) ● 全ストローク押込時の最大値を示します。

● ()内は、熱交換器付の毎分最大エネルギー容量。

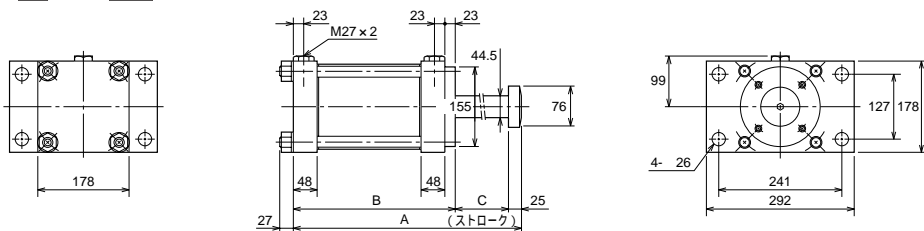
● 設計相当質量に対して実際相当質量が50%まで吸収出来ます。

$$0.5 \frac{\text{実際相当質量}}{\text{設計相当質量}} \leq 1$$

CAD/DATA
ABSORBER/DSSS40A・B・C 提供できます。

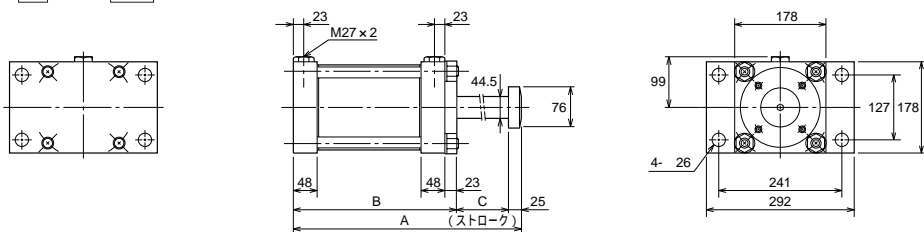
F (フロントフランジ)

S A F-40- 20



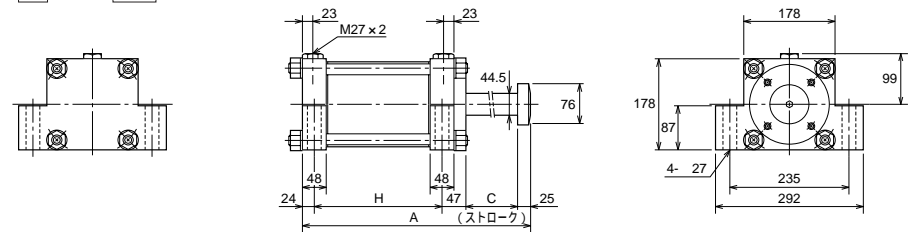
E (リアフランジ)

S A E-40- 20



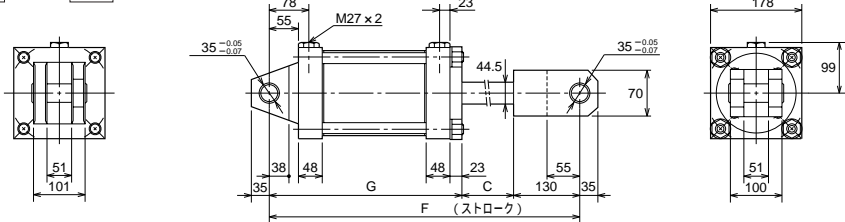
H (フート)

S A H-40- 20



U (2山クレビス)

S A U-40- 20



寸法表 / スプリングリターン形

呼称	形式	SS -40-10	SS -40-20	SS -40-30	SS -40-40	SS -40-50	SS -40-60	SS -40-70	SS -40-80	SS -40-90	SS -40-100	SS -40-110	SS -40-120
記号	スローク	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120
A		294.2	345	395.8	446.6	567.3	618.1	668.9	719.7	840.3	891.1	941.9	992.7
B		243.8	269.2	294.6	320	415.3	440.7	466.1	491.5	586.7	612.1	637.5	662.9
C		25.4	50.8	76.2	101.6	127.0	152.4	177.8	203.2	228.6	254	279.4	304.8
F		454.2	505	555.8	606.6	727.3	778.1	828.9	879.7	1000.3	1051.1	1101.9	1152.7
G		298.8	324.2	349.6	375	470.3	495.7	521.1	546.5	641.7	667.1	692.5	717.9
H		172.8	198.2	223.6	249	344.3	369.7	395.1	420.5	515.7	541.1	566.5	591.9

寸法表 / エアリターン形

呼称	形式	SA -40-10	SA -40-20	SA -40-30	SA -40-40	SA -40-50	SA -40-60	SA -40-70	SA -40-80	SA -40-90	SA -40-100	SA -40-110	SA -40-120
記号	スローク	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	110	120
A		275.1	325.9	376.7	427.5	478.3	529.1	579.9	630.7	681.5	732.3	783.1	833.9
B		224.7	250.1	275.5	300.9	326.3	351.7	377.1	402.5	427.9	453.3	478.7	504.1
C		25.4	50.8	76.2	101.6	127	152.4	177.8	203.2	228.6	254	279.4	304.8
F		435.1	485.9	536.7	587.5	638.3	689.1	739.9	790.7	841.5	892.3	943.1	993.9
G		279.7	305.1	330.5	355.9	381.3	406.7	432.1	457.5	482.9	508.3	533.7	559.1
H		153.7	179.1	204.5	229.9	255.3	280.7	306.1	331.5	356.9	382.3	407.7	433.1

補助オイルタンク

作動油が減少したり、空気が混入すると正規のショックの吸収が出来ません。適切な作動油の補正をするために補助オイルタンクを取付ける必要があります。毎分あたり、1回以上の頻度で使用になる場合に使用してください。

補助オイルタンク形式記号 OTシリーズ

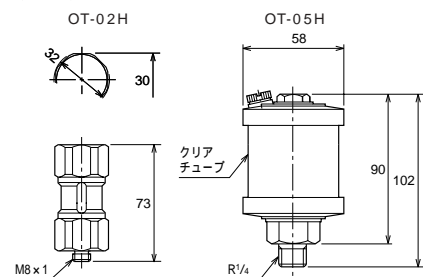
形式	OT-02H	OT-02V	OT-05H	OT-05V
適合ダイナソフター	20cm ³		50cm ³	
SS -06	OT-02H	OT-02V		
S -11			OT-05H-A	OT-05V-A
S -20			OT-05H-B	OT-05V-B
S -40			OT-05H-C	OT-05V-C

注) OT-05 - には、補助オイルタンク用アダプタが付属されます。

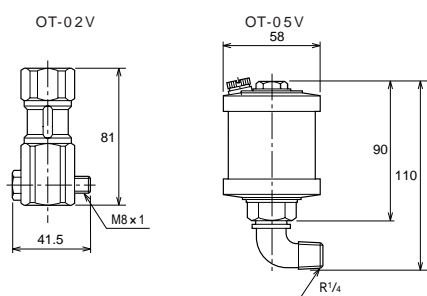
補助オイルタンク OTシリーズ

単位：mm

ストレートタイプ



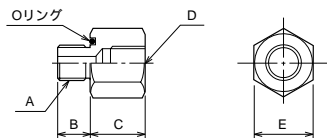
エルボタイプ



オイルタンクのクリアチューブはポリカーボネート製です。有機溶剤（シンナー・トリクレン等）が付着すると割れることがありますので、有機溶剤が付着する危険性のあるところでは使用しないでください。

補助オイルタンク用アダプタ SZZ

単位：mm

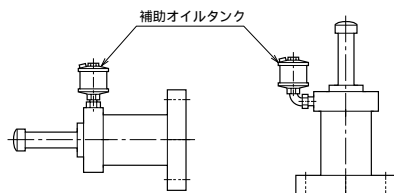


寸法表

記号	A	B	C	D	E	オリング	部品形式
適合ダイナソフター							
S -11	M8 x 1	7	20	Rc ¹ / ₄	17	AS568-012	OT-A
S -20	M12 x 1	12	20	Rc ¹ / ₄	19	AS568-014	OT-B
S -40	M27 x 2	15	20	Rc ¹ / ₄	36	AS568-024	OT-C

取扱上の注意点

補助オイルタンクは、ショックアブソーバよりも高い位置で油漏れのないように設置してください。なお、ショックアブソーバの接続口も必ず上向きにして取付けてください。



作動油

作動油を補給する場合は、当社純正油をご使用ください。

外部アキュムレータ

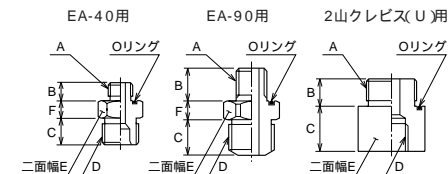
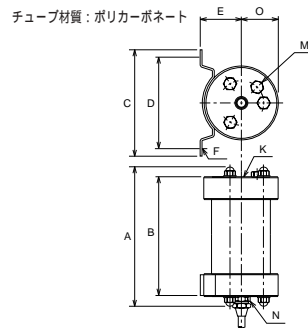
ピストンロッドの復帰に時間的間隔が必要となる場合は、復帰方式としてエアリターン式を使用してください。外部アキュムレータは、空気圧によって作動油を押し戻し、ピストンロッドを復帰させます。

外部アキュムレータ EAシリーズ

単位：mm

外部アキュムレータ用アダプタ SZZ

単位：mm



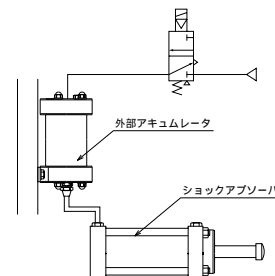
寸法表

記号	A	B	C	D	E	F	K	M	N	O
適合ダイナソフター										
SA -11		7								
SA -20	M12 x 1	12	10	G ¹ / ₄	19	7				
EA-40										
SAU-11		7								
SAU-20	M12 x 1	12	20	Rc ¹ / ₄	19	-				
EA-90										
SA -20	M12 x 1	13	14	M18 x 1.5	21	7				
SA -40	M27 x 2	15	14	M18 x 1.5	36	10				
EA-90										
SAU-20	M12 x 1	12	22	Rc ¹ / ₄	23	-				
SAU-40	M27 x 2	15	25	Rc ¹ / ₄	36	-				

注) アキュムレータにオイルは含まれません。別途指示してください。

取扱上の注意点

- 使用空気圧は、0.3 ~ 0.7MPaで使用してください。(耐圧力 2MPa)
- ショックアブソーバの配管は、必ず最も高い位置とし、天側に向かって配管し外部アキュムレータを最上位置に設置し、空気だまりができないようにしてください。



寸法表

記号	A	B	C	D	E	F	部品形式	オリング
適合ダイナソフター								
SA -11		7					EA40A-1	
SA -20	M12 x 1	12	10	G ¹ / ₄	19	7	EA40A-2	
EA-40								
SAU-11		7					EA40U-1	
SAU-20	M12 x 1	12	20	Rc ¹ / ₄	19	-	EA40U-2	AS568-014
EA-90								
SA -20	M12 x 1	13	14	M18 x 1.5	21	7	EA90A-1	
SA -40	M27 x 2	15	14	M18 x 1.5	36	10	EA90A-2	AS568-024
EA-90								
SAU-20	M12 x 1	12	22	Rc ¹ / ₄	23	-	EA90U-1	AS568-014
SAU-40	M27 x 2	15	25	Rc ¹ / ₄	36	-	EA90U-2	AS568-024

注) 外部アキュムレータ用アダプタは外部アキュムレータに付属されていません。別売り(別手配)となります。

- 油圧配管は、下表に示す内径以上のものを使用してください。また配管は必ずフラッシングをして使用してください。

形式	配管内径	最大配管長さ
EA-40	内径 7 (銅管)	1m
EA-90	内径 9 (銅管)	

- 1) 配管長さが1m以上必要な場合は、配管径を上げてください。
- 2) 継手は、付属の継手以外は使用しないでください。口径が小さいと、流速が速くなり、気泡が発生したり、リターン速度が上がらない場合があります。

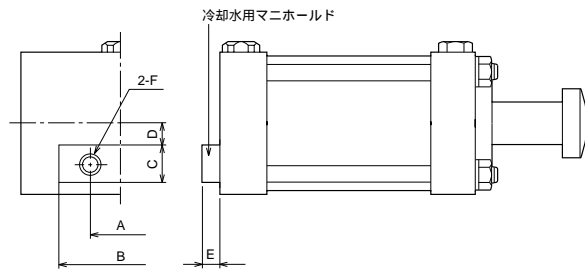
注) 外部アキュムレータのチューブは強靱なポリカーボネート製ですが、有機溶剤（シンナー・トリクレン等）が付着すると割れることがありますので、有機溶剤が付着する危険性のあるところでは使用しないでください。

熱交換器

通常、ショックアブソーバは周囲温度 -5 ~ +50 で使用されます。ショックアブソーバの内部油温上昇は最高 +83 となっております。高頻度作業または、高温環境作業により +83 を超える場合は熱交換器付ショックアブソーバを使用してください。

冷却水用マニホールド OC シリーズ

単位：mm



冷却水用マニホールド寸法表

適用 ダイナソフター	記号	A	B	C	D	E	F
S	-20	26	54	30	17.5	20	Rc ¹ / ₄
S	-40	57	96	52	34.5	30	Rc ¹ / ₂

注) ●熱交換器が使用できる形式はS -20、S -40の支持形式がE、F、H形です。ヘッド側に冷却水用マニホールドがつくので取付時には注意してください。

●熱交換器に流す冷却水は、清潔な水を使用し、0.07MPa以上の圧力で供給してください。流量については、下表の通りです。

形 式	流量 (ℓ / min)	適用ダイナソフター
OC-20	7.5	S -20
OC-40	19.0	S -40